



南アルプス市立 白根飯野小学校 学校だより
学校教育目標
「郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども」

7月号
令和3年7月19日
編集 校長 岡こずえ

71日間の1学期が終わりました！ 夏休みも健康に気を付けて過ごしましょう！

「飯野小学校の子どもたちは、大きな声でよくあいさつをしてくれますね。」先日、増山教育長さんとお会いする機会があったのですが、真っ先にこのようなお褒めの言葉をいただきました。その言葉通りに、最近では、子どもたちの方から元気にあいさつをしてくれることが多くなりました。

また、体育・美化委員会担当の教師の発案で、「草取りボランティア」を呼び掛けたところ、多くの子どもたちが花壇の草取りに協力してくれるようにもなりました。1週間ほど前には、私が体育館の周りの草取りをしているのを見て、「自分たちもやります。」と、3年生の女子4人がテキパキとあっという間にきれいにしてくれたこともありました。そして、帰り際には、「最近学校の周りにごみが落ちていと聞いたので、明日はごみ拾いもします。」と言って、さわやかに教室に戻って行きました。翌日は強い雨が朝から降っていたのですが、なんと4人は校舎内の小さなごみを拾ってくれていました。なんて素敵な女の子たちだろうと本当に感心しました。このように、自分たちの学校をきれいにしようと心がけてくれる児童がいることに、校長としてとても誇らしい気持ちになりました。

また、晴れた日の休み時間には、ドッジボールや鬼ごっこ、遊具などで思い切り遊ぶ姿にとっても心が癒されます。校長室に面している花壇や池の周りには、友達と楽しそうに委員会の仕事をしてきている児童の声や、「金魚さん、涼しそうだね。」という黄色い帽子の1年生のかわいい声が心地よく響き、エネルギーとなって自然にファイトが湧いてきます。

さて、今年度に入り、新しい生活様式により、子ども達を取り巻く教育環境は、随分と様変わりしました。「令和の文房具」と呼ばれる一人1台のタブレット端末が児童に貸与されたこと、新学習指導要領に伴い、通知表を観点別評価にしたこと、更には、行事の変更や縮小など様々なことが大きく変化してきました。ICTを活用しての授業では、児童の発達段階と進度に応じた動画やドリルアプリなどを取り入れ、楽しそうに学習している様子を多く見かけるようになりました。2学期には運動会や6年生の修学旅行が予定されていますが、誰のための行事なのか、目的は何か、児童にどのような力を身につけさせたいか等、感染状況に応じて、あらゆる可能性を考えた的確に判断し、教育効果を高める工夫をしていきたいと考えています。

昨年は、臨時休校期間が長かったため、48日間しかなかった1学期でしたが、今年は71日間の学校生活を送ることができました。安全に学校生活を送ることができましたのも保護者の皆様をはじめ、地域の方々の見守り活動などへのご協力とご理解のおかげであることに心より感謝致します。明日からはいよいよ夏休みが始まります。長引くコロナ禍ではありますが、くれぐれも健康や安全に留意され、ご家族の皆様が元気に過ごされることを心より願っています。



夏休みを前に1年生、4年生を対象に防犯安全教室を行いました！

7月13日（火）に、南アルプス警察署生活安全課スクールサポーターの小田切さん、山下巡査にご来校していただき、夏休みを前に防犯安全教室を行いました。今年度は1年生と4年生を対象に、2回に分けてお話をさせていただきました。1年生では、「いかのおすし」について、4年生では、「SNSなどのネットトラブル」について、講話やDVDによる学習をしました。子どもたちは、お二人の署員の方々のお話に関心を持って耳を傾け、授業が終わってからも多くの質問をしていました。子どもたちの真剣さにお二人はとても感心されていました。

また、本校では、防犯対策の一つとして、ご来校いただく際には、「保護者証」の携行をお願いし、不審者侵入の未然防止に努めていますが、引き続き各ご家庭の保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



★不審者による事件に巻き込まれないように『い』か『お』すし『し』ない『の』らない『お』おごえをだすなどの学習をしました。



★SNSを利用する際の注意事項を教えてくださいました



★初任者研修授業研修会：4年 外国語活動



★社会科見学：3年 飯野共撰所にて

